

Vol. 9

まつさんとハマーの 乳がん検診 掲示板

乳がん検診 Q&A

～まつさん・ハマーの知って得する乳がん検診～

Q. マンモグラフィと超音波どちらを
受けたらいいですか?

A. 乳がん検診おすすめプランを
ご提案します!

20歳代 会社の健康診断での
乳がん検診
超音波検査をお勧めします。

30歳以上 妊娠中・授乳中
産後1年までは超音波検査を
お勧めします。

自覚症状がない場合は産後1年過ぎて、マンモ
グラフィと超音波の併用検査をお勧めします。

60歳以上 定期的な検診

マンモグラフィを受けてください。
ご希望であれば超音波検査も追加できます。

30歳代 授乳歴なし
超音波検査をお勧めします。

授乳歴のある方は2~3年に一度は
マンモグラフィも受けてください。

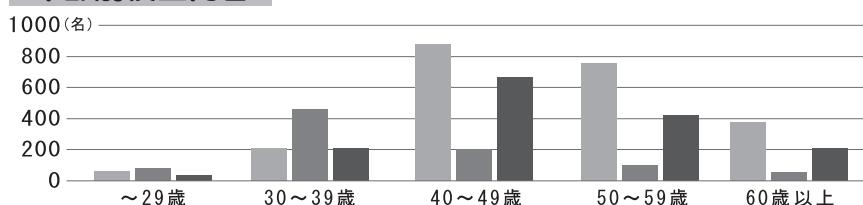
40歳代～50歳代
原則マンモグラフィを
受けてください。

高濃度乳房（デンスブレスト）と言われたことのある方は、マンモグラフィに超音波検査を追加するとより詳しく検査ができます。

40代～60代は乳がんに
罹る方が多い年齢です。
この年代では超音波検査を併用される
ことを強くお勧めします。

年齢別検査内容

■ マンモグラフィ ■ 超音波 ■ マンモグラフィ+超音波



当施設での過去2年間の
検査実施状況です。

40歳以上では原則マンモグラフィが推奨されています。（厚生労働省より）
検査内容の選択には乳腺密度、既往・現病歴、家族歴等も大切な情報となります。
気になる方はもよりの検診機関にお問い合わせください。

マンモグラフィの痛みが苦手で検査を受けていない方、技師にご相談下さい。
痛みの様子を見ながら撮影します。

※しこりや血のまざった分泌物がある場合は検診ではなく乳腺専門医を受診してください。
※マンモグラフィと超音波の違いについてはこれまでのメディカル通信や当施設HPに掲載中です。

☆彡マンモグラフィ撮影室のお隣に超音波検査室ができました！

超音波検査の普及と共に、マンモグラフィと超音波の両方を受けられる
方が年々増加しています。
マンモグラフィの撮影後、すぐ隣の超音波検査室にスムーズに移動でき
ます。ゆったりと落ち着いた雰囲気で乳がん検診をより快適に受けてい
ただけるようになりました。